

窓口支援事例 【熊本県 知財総合支援窓口】

企業情報

株式会社コムテクノ

所在地	熊本県熊本市		
ホームページ URL	http://www.com-techno.co.jp/		
設立年	2000 年	業 種	電気通信業
従業員数	5 人	資本金	2,100 万円

企業概要

当社は、光回線などの獲得営業および企業のＩＣＴやクラウドコンピューティング・ＩｏＴなどの導入支援やホームページ制作などを行っており、２０１７年からＮＴＴドコモの回線を利用したMVNO事業を開始しております。

あわせて、６次化支援スタッフによる農産品の開発支援やネット通販などの販路支援も行っております。

＊MVNO事業とは、Mobile Virtual Network Operator の略で、低価格の仮想移動体通信事業のこと。



自社の強み

ＩＣＴやクラウドコンピューティング、ＩｏＴなど、インターネットなどと連動したネットワークサービスが多い昨今、センサーやシステムなどのソフトウェアやハードウェアに特化した企業が多い中、自社で通信回線をMVNOとして提供している企業は少ないと思います。当社では、地方の企業でも、お客様の要求を満たす事が可能な環境を、大手にできない価格でご提供させていただきます。インターネットの接続回線からセンサーやシステム、情報端末までワンストップ・サービスにて支援させていただきます。



一押し商品

２０１７年よりスタートしたインバウンド向けのプリペイドＳＩＭを主軸に、くまモンをあしらったアイキャッチで、熊本県内のみならず、海外での販売展開を行っております。インバウンド向け商材として、ＯＥＭ供給も行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。また、ＩｏＴ機器をインターネットに接続するための低速低価格ＳＩＭや月額課金による、契約縛りの無い、通信環境（格安ＳＩＭ）もご提供しております。



知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

同社が新規事業を開始するにあたり、事業を守るために同社の主力商品であるＳＩＭカードの名称について商標登録を行いたいとのことで、知財総合支援窓口を来訪されました。

最初の相談概要

商標登録出願初心者である同社のために、知財総合支援窓口で作成した資料を基に商標の概要について説明を行い、理解を深めて頂きました。その後、同社の事業内容等ヒアリングを行い、ＳＩＭカードだけではなく、社名についても商標登録を行うことを提案しました。また、類似と思われる他人の登録商標の存在があること、指定役務について不明なところがあることから弁理士を活用することにしました。

その後の相談概要

商標出願に関しては、弁理士の支援を受け早急に出願することができましたが、同社には今後事業を進めて行く中で販路拡大、資金についての課題がありました。そこで熊本県よろず支援拠点に支援依頼を行い、「フクオカベンチャーマーケットビジネスプラン発表会・商談会」にてプレゼンを行う機会を得ました。

窓口を活用して変わったところ

窓口を活用し商標に関する知識が深まったことにより、事業計画に沿った今後の商標戦略、出願等に要する経費の捻出等について検討するようになるなど、商標への意識が高まりました。また、商標出願を行うことで、自社商品を積極的にＰＲすることができるようになり、最終的には新しいビジネスパートナーを見つけることに成功しました。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

知財というと難しく考えがちですが、商標や実用新案、ビジネスモデルなど、自社の知的財産やアイデアなどを守るために、必要な防御手段を気軽に質問できる窓口です。また、相談窓口を活用することで、漠然としていたものが形になっていくかもしれません。こんな事やあんな事など、思いついたら相談に行かれることをお勧めします。

窓口担当者から一言 （氏名：宮崎 聖子）



同社代表の「この事業は絶対に成功させたい！」という強い思いを感じながら、支援させて頂きました。よろず支援拠点との連携により新たな販路が見つかりました。また海外展開の予定もあり同社には大きな期待を寄せるとともに、引き続き支援を行っていく予定です。